

Asian Academic ABS Forum

-ABS Symposium 2023-

アジア ABS 学術フォーラム -ABS シンポジウム 2023

海外からの遺伝資源の利用には、生物多様性条約と名古屋議定書による、各国法令に基づくABS対応が必要です。今回、アジア7カ国のABS担当者・ABS専門家が東京に集結し、各国のABSルールに関する議論を行います。

※遺伝資源の取得の機会（Access）とその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分（Benefit-Sharing）は、Access and Benefit-Sharingの頭文字をとってABSと呼ばれています。

プログラム

午前の部 11:00 ~ 12:45

開会挨拶

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 機構長
喜連川 優

文部科学省研究振興局 ライフサイエンス課 生命科学専門官
中川原 秀樹

生物多様性に基づく経済開発局 (BEDO) 局長
Mrs. Suwana Tiansuwan

講演①日本

国立遺伝学研究所 ABS 学術対策チーム 責任者
鈴木 睦昭

講演②タイ

生物多様性に基づく経済開発局 (BEDO) 副局長
Dr. Tanit Changthavorn

講演③インドネシア

国立研究イノベーション庁 (BRIN)
生物体系学・進化研究センター長
Dr. Bayu Adjie

休憩 (質問募集) 12:45 ~ 13:45

午後の部 13:45 ~ 18:00

講演④ブータン

農業畜産省 国立生物多様性センター (NBC)
生物多様性担当官
Mr. Kezang Wangchuk

講演⑤カンボジア

環境省 生物多様性部 副部長
Mr. Yourk Sothearith

講演⑥ベトナム

天然資源環境省 自然・生物多様性保全局
IAS・バイオセーフティチーム長
Ms. Ta Thi Kieu Anh

講演⑦マレーシア

天然資源・環境・気候変動省 マレーシア森林研究所 (FRIM)
主任研究官
Dr. Nik Musa adah binti Mustapha

講演⑧韓国

韓国生命工学研究院 (KRIBB)
ABS 研究支援センター 専門官
Dr. Minho An

休憩 (質問募集) 30 分間

パネルディスカッション

閉会挨拶

休憩 10 分間

講演者 参加者 交流タイム

同時通訳あり

講演は英語・日本語で行います

2023 年

10 月 24 日 (火)

11:00 - 18:00

10:30 受付開始

一橋大学一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

学術総合センター内 2F

詳細および参加申し込みはこちら



<https://www.idenshigen.jp>

主催：大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所 ABS 学術対策チーム
問合せ先：国立遺伝学研究所 ABS 学術対策チーム
abs@nig.ac.jp